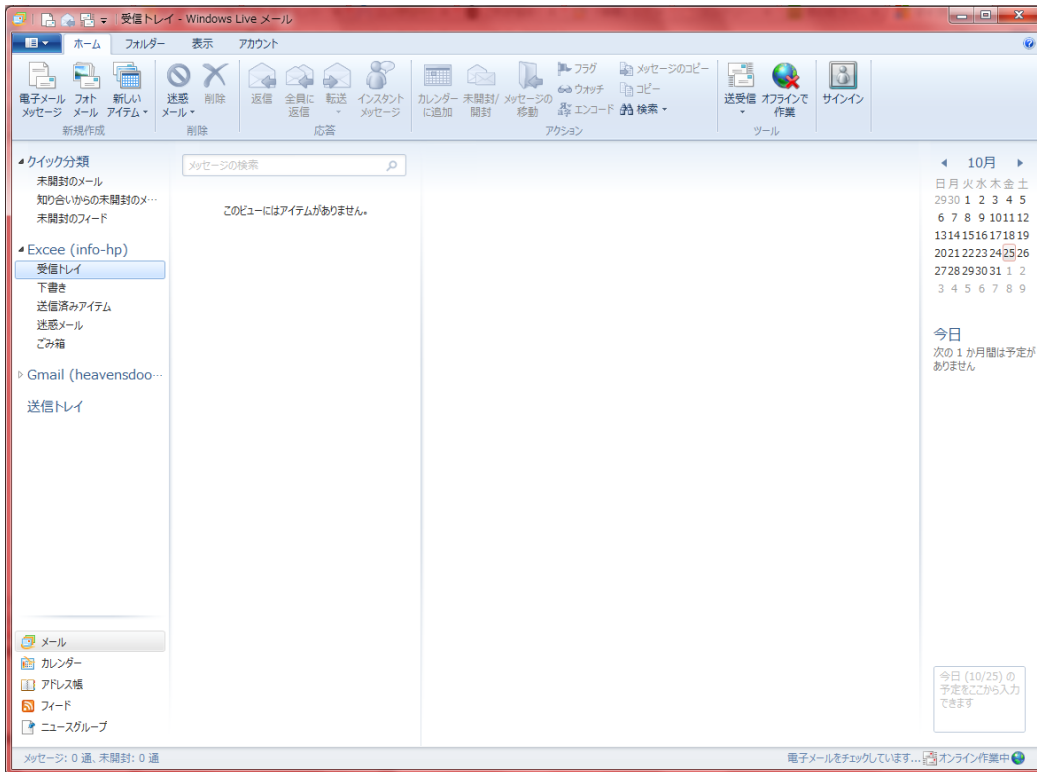


Windows Live メールの設定方法について

メールサーバ移管時の各メールソフトの設定方法を記します。

■□Windows Liveメール2011の設定方法

1. Windows Live メールをひらきます。



2. 上部メニューバーのアカウントをクリック



3. 上部左上の電子メール+をクリック



4. 下記が表示されますので、ここでは、メールアドレスとパスワード、表示名を入力してください。
入力したら、「手動でサーバー設定を構成する」にチェックを入れ、「次へ」。

Windows Live メール

自分の電子メール アカウントを追加する

Windows Live ID をお持ちの場合はここでサインインしてください。
[Windows Live にサインイン](#)

電子メール アドレス:
someone@example.com
[新しくメール アドレスを作成する方はこちら](#)

パスワード:

 パスワードを保存する(B)

表示名:
例: Taro Chofu

この電子メール アカウントを既定にする。
 手動でサーバー設定を構成する(C)

Windows Live メール ではほとんどの電子メール アカウントをお使いになれます。たとえば
Hotmail
Gmail
などが利用可能です。

キャンセル 次へ

5. サーバー設定を行います。赤丸部分の入力をお願いいたします。
受信サーバーの種類はPOPでポート番号はデフォルトの110をお願いいたします。
送信サーバー情報のポート番号は「587」へ変更して「次へ」。

Windows Live メール

サーバー設定を構成

電子メール サーバーの設定がわからない場合は、ISP またはネットワーク管理者に連絡してください。

受信サーバー情報

サーバーの種類:
POP

サーバーのアドレス:

ポート:
110

セキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(R)

次を使用して認証する:
クリア テキスト

ログオン ユーザー名:
info-hp

送信サーバー情報

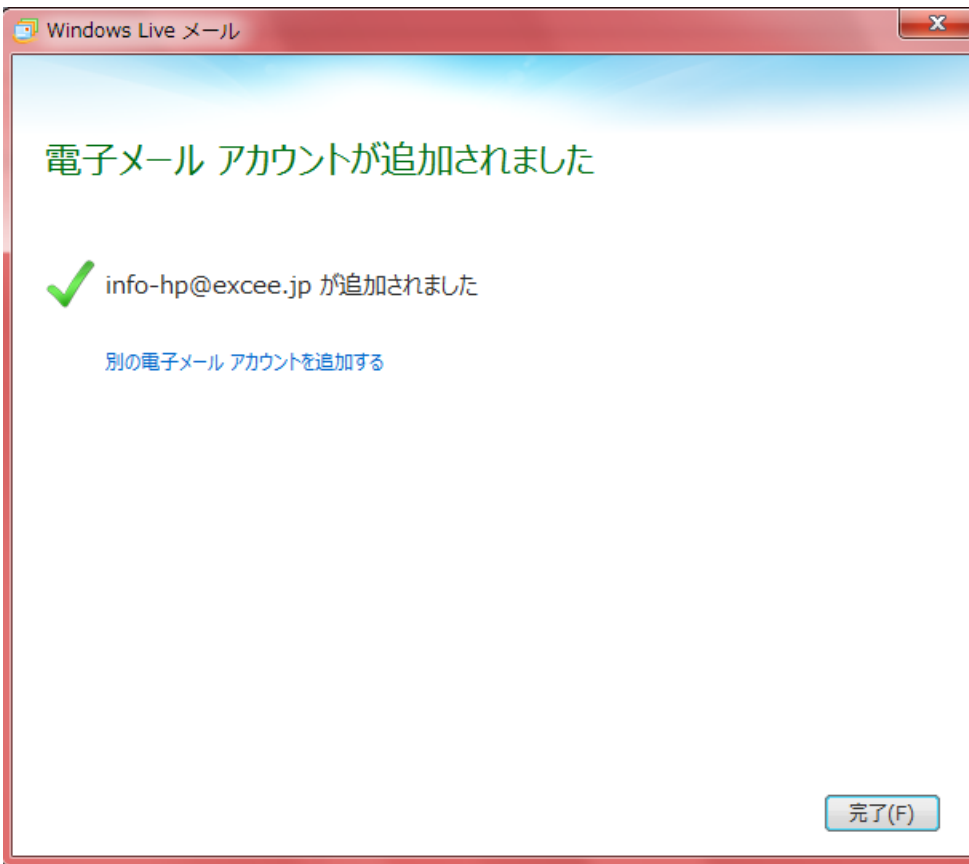
サーバーのアドレス:

ポート:
25

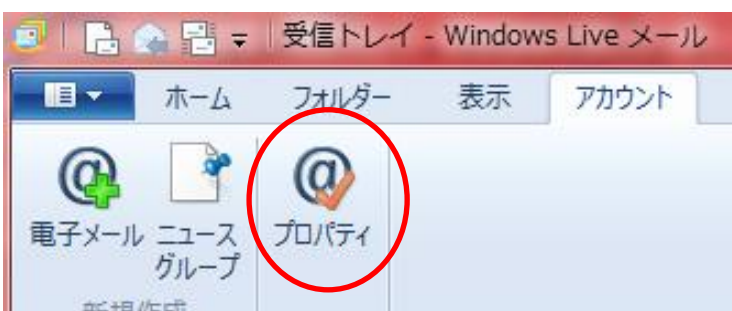
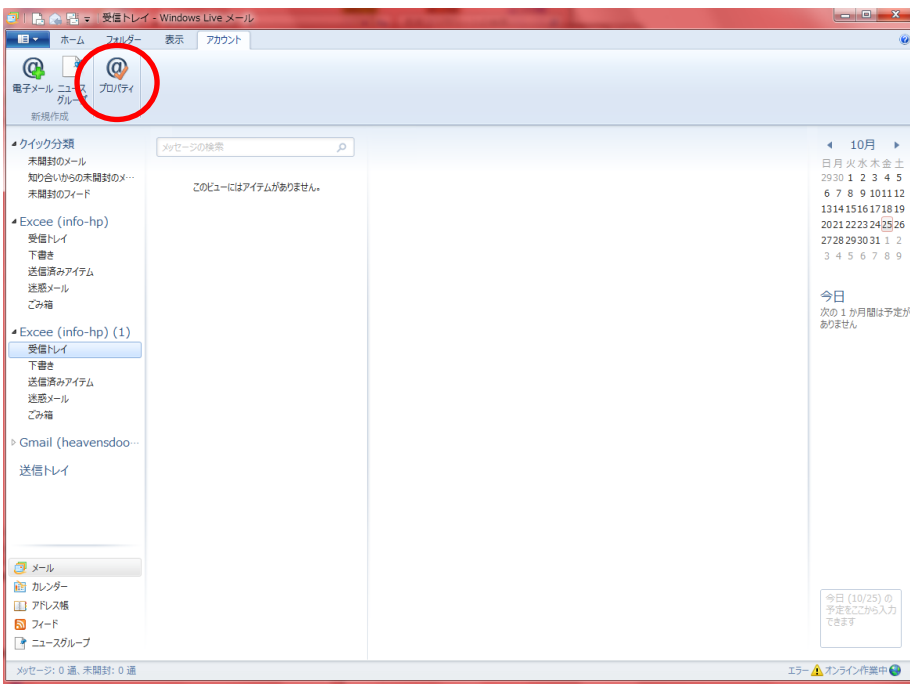
セキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(R)
 認証が必要(A)

キャンセル 戻る 次へ

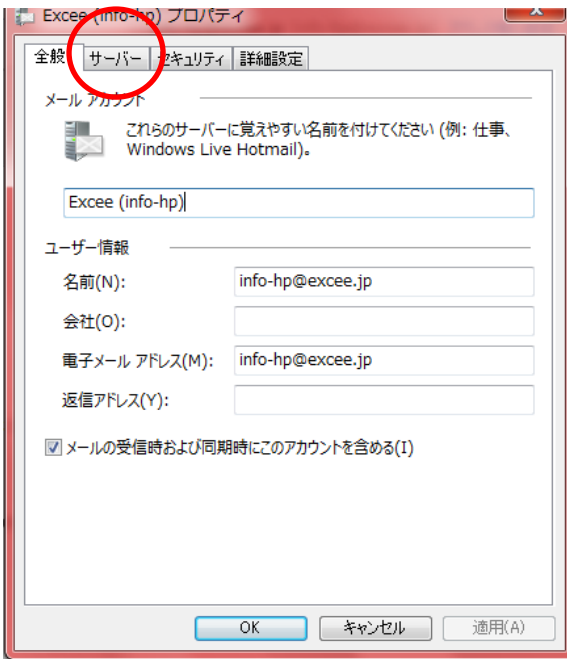
6. これでアカウントが設定されました。完了を押してください。



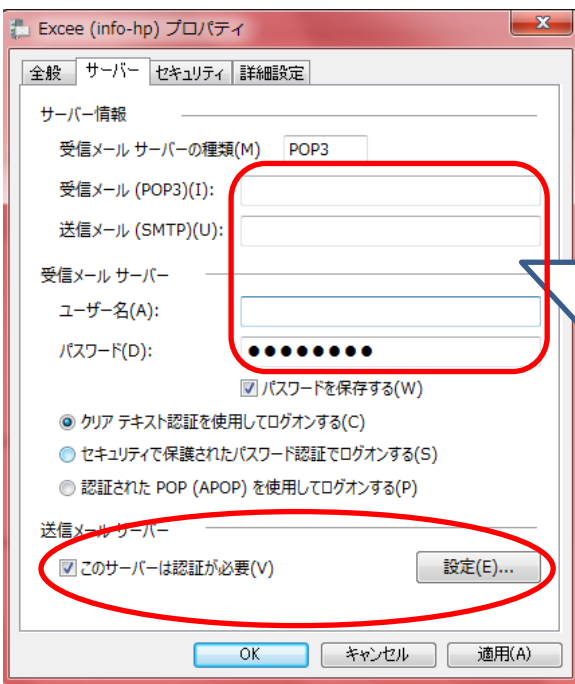
7. 次に、下記画面が表示されますので、プロパティをクリック。



8. 下記画面が表示されましたら、上部タブのサーバーをクリック

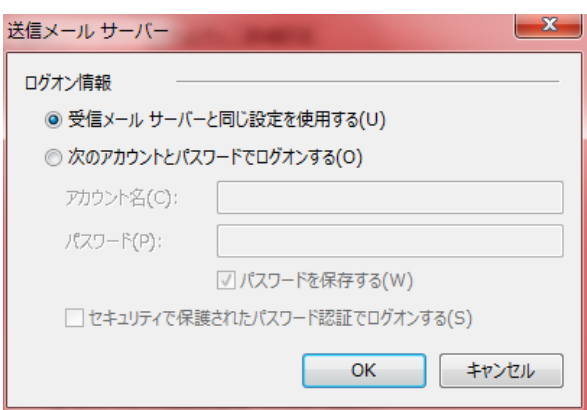


9. 赤枠部分の入力した内容を確認後、下部送信メールサーバの「このサーバーは認証が必要」の部分にチェックを入れ、設定を押す。



通常ですと、ここにサーバー情報が入っております。間違いがあれば、修正してください。

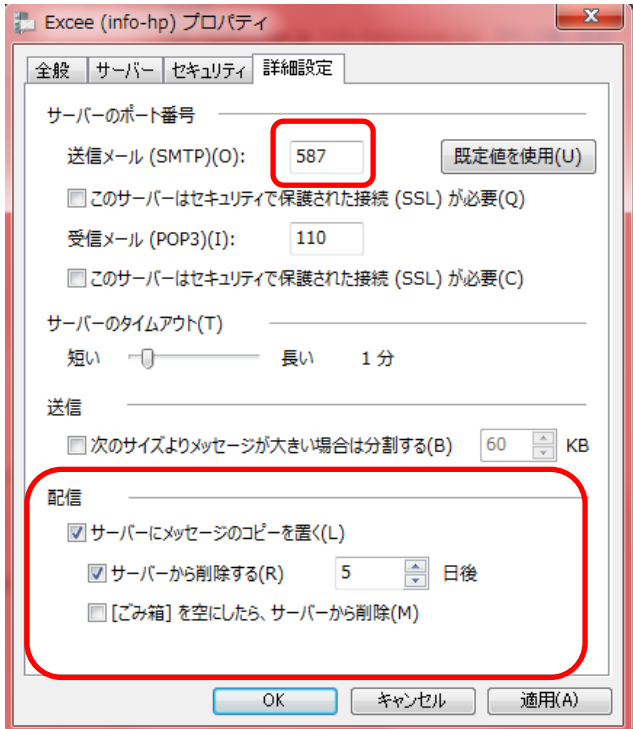
10. 受信メールサーバーと同じ設定を使用するを選択し、OKを押す。



11. 次に、上部タブで詳細設定を選び、送信メール（SMTP）が「587」になっていることを確認したら、下部、配信部分の項目を編集する。

サーバーにメッセージのコピーを置くにチェックを入れる場合、サーバーから削除するを選択し、削除する日数を選択してください。

サーバーにメッセージを残さない場合はサーバーにメッセージのコピーを置くのチェックを外してください。ゴミ箱を空にしたら、サーバーから削除のチェックを外し、適用、OKを押す。



12. 自分のメールアドレス宛てにテストメールを送り、無事、送信・受信ができれば設定は完了です。



お疲れ様でした。